

MATSUE CITY COUNCIL  
NEWS LETTER

2013  
9月定例会  
決算特別委員会  
10月臨時会

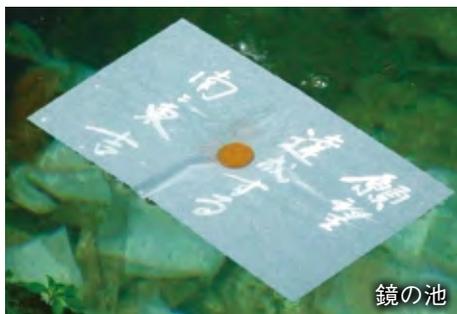
NO. 17

# 市議会

だより



佐久佐女の森 (夫婦杉)



鏡の池



夫婦椿



## 八重垣神社 (やえがきじんじや)

やまたのおろち すきのおのみこと いな た ひめ  
八岐大蛇退治で有名な素戔鳴尊が愛する稲田姫と結ばれ新居をか  
まえた地です。境内には、一身同体の二股の椿として成長した三本の  
「夫婦椿」や良縁を占う「鏡の池」があり、縁結びを願う人々が訪れ  
賑わっています。



## 9月定例会

平成25年9月4日～9月19日

**一般会計補正額5億2,457万円、  
今年度総額979億9,437万円**

9月定例会は一般会計1件、特別会計3件、公営企業会計2件計6件の平成25年度補正予算案ほか、条例案件8件、一般案件11件と、議員提出議案4件、諮問1件（詳細は9ページをご参照ください）を審議し、議員提出議案第13号を除いて原案どおり可決しました。

一般質問には、18名の議員が立ち、今後の財政やまちづくり、原発関連問題、「はだしのゲン」等教育関係など各般にわたり論戦を展開、市長及び執行部の考えを質しました。

補正予算や主な条例の概要は次のとおりです。

### 平成25年度補正予算

**一般会計 5億2,457万円の補正**

予防接種事業（麻しん、風しん予防）、障がい児通所支援事業、楽山公園整備、地域ネットワーク道路整備事業、介護基盤緊急整備事業など

**特別会計 1億9,028万円の増額**

介護保険事業、簡易水道事業など

**公営企業会計 5,018万円の減額**

ガス事業（固定資産売却損）、病院事業（県補助金、電算開発など）

### 主な条例

#### 地域協議会設置条例の一部改正

東出雲地域協議会を除く委員の任期を平成27年3月31日まで一年延長する。

#### 印鑑条例の一部改正

旧町村で交付された印鑑登録証の引換手続きを本庁、支所、市民サービスコーナーでも行えるようにする。

#### 農業委員会の選挙による委員の定数及び選挙区等に関する条例の一部改正

定数を35人から30人に、選挙区数を8から6にする。（平成26年7月から適用）

#### 松江市貸付金の返還債務の免除に関する条例の制定

市内の農業、漁業の担い手確保と育成のため、市が貸し付けた貸付金の返還にかかわる債務免除に関し必要な事項を定める。

# 10月臨時会

平成25年10月10日

## 平成24年度決算を認定 来年度予算に向けて意見を反映するよう要望

9月定例会で継続審査となった平成24年度決算は、決算特別委員会の中に分科会を設置し、審査を行いました。10月8日開催の決算特別委員会の結果を受け、10日開催の10月臨時会にて採決。採決の結果、全て認定しました。東出雲町との合併後、特例市となって最初の決算審査であり、来年度予算に向けて意見を反映するよう要望しました。

### 決算特別委員会

平成25年9月19日・10月1日・10月8日

決算に対する審査結果と主な委員会の意見は次のとおりです。

#### 一般会計 …………… 認定(多数)

- 繰上償還<sup>\*1</sup>や市債の発行抑制に努力され、将来負担比率<sup>\*2</sup>が改善するなど健全な財政運営に取り組まれている。また、子育て支援、定住化、安心安全なまちづくりなどの施策を着実に進められている。しかし、依然として厳しい財政状況と言わざるを得ないので、更なる財政健全化に向け努力されたい。
- 増え続ける扶助費<sup>\*3</sup>など社会保障関係費について、経常収支比率<sup>\*4</sup>悪化の要因でもあり精査検討されたい。
- 経済活性化による市民生活の向上と将来の雇用・税収確保、定住対策の推進に向け、本決算の成果と総括を踏まえて、ものづくりアクションプランをはじめとする産業振興施策を確実かつ速やかに実行されたい。
- トンネル、橋梁等の耐震化は進められているが、今後も災害に強いまちづくりに向け努められたい。

#### ○健全化判断比率 (単位：%)

区分	H24年度	H23年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	-	11.25	20.00
連結実施赤字比率	-	-	16.25	30.00
実質公債費比率	18.4	18.1	25.0	35.0
将来負担比率	179.0	192.0	350.0	

(注)・実質収支または連結実質収支が黒字の場合、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は「-」で表示される。  
・早期健全化基準及び財政再生基準は、平成24年度の各種健全化判断比率に対するもの。

#### ○財政状況推移

年度	財政力指数	経常収支比率(%)	実質公債費比率(%)	経常一般財源等比率(%)
24	0.551	90.2	18.4	94.9
23	0.553	89.8	18.1	95.0
22	0.566	88.9	17.7	95.2
21	0.584	89.6	18.0	95.1

(注)平成21年度及び平成22年度は、旧東出雲町を含まない。

※1 繰上償還  
当初予定していた期限よりも前に借金を返済すること。

※2 将来負担比率  
将来負担すべき借金の現時点での残高の大きさを示すもの。

※3 扶助費  
生活保護法・児童福祉法などに基つき、生活を助けるために支出されるもの。

※4 経常収支比率  
税などの一般財源に対する、人件費や扶助費、公債費など経常的に支出する経費の割合。

## 特別会計

### 国民健康保険事業特別会計 …… 認定(多数)

- 徴収率が類似団体20市中3位に入る努力をされ、ジェネリック医薬品の利用促進に努められている。今後、保険料の値上げも予想されるところであり、被保険者に大きな負担がかからないようにしながら、安定的に運営するため、抜本的な制度改革がなされるよう、国県に引き続き要望されたい。

### 介護保険事業特別会計 …… 認定(多数)

- 高齢者数が増加するにともない、保険給付の増加が予想されるが、必要な方に必要な給付が適正に行われるよう要望する。

### 駐車場事業特別会計 …… 認定(多数)

- 駅前地下駐車場の今後の利用方針を早急に示されたい。

## 企業会計

### 水道事業会計 …… 認定(全員)

- 耐震化などのため今後10年間で200億円とも言われる多額な経費が必要とされ、また3年後には簡易水道との統合が予定されており、水道料金への影響は避けられないところである。更なる財政の健全化に向け努められ、市民負担の上乗せは慎重に理解を得て取り組まれることを要望する。

### ガス事業会計 …… 認定(全員)

- 原材料費の増加と原料費が高騰する中で利益を出している。今後も大口の新規需要家の獲得や、長期保有の固定資産の処分等に努められ、厳しい経営環境を乗り切っていただきたい。
- 経営努力により、民営化実現の推進に努められたい。

### 自動車運送事業会計 …… 認定(全員)

- 定期旅客運送収益及び貸し切り旅客運送収益ともに前年度を下回った中で、運転士の正規職員比率を高めつつ利益を出している。市民との協業のもと事業の改善に職員、運転手が一丸となって取り組まれたい。

### 病院事業会計 …… 認定(全員)

- 患者の受け入れ件数は全国的にも高い水準を保っており、二次救急医療機関として、また急性期治療機関として市民に広く受け入れられている。引き続き同規模病院の経営状況なども参考に、医療サービスの向上に取り組まれるとともに、市民負担を極力抑えて、赤字構造からの脱却に向けた対応を継続されたい。

○以下の会計も認定しました。

**特別会計** 宍道国民健康保険診療施設事業、後期高齢者医療保険事業、住宅新築資金等貸付事業  
簡易水道事業、公設浄化槽事業、集落排水事業、企業団地事業、下水道事業、公園墓地事業  
鹿島町恵曇・講武・御津・佐太財産区

**企業会計** 駐車場事業

# 9月定例会 一般質問

9月定例会では、9月9日から9月11日までの3日間にわたり一般質問を行いました。

質問をした議員本人が通告した項目の中から一つ選び、要旨をまとめたものを掲載しています。



まつかげ よしお  
**松蔭 嘉夫** (松政クラブ)

- ・財政状況について
- ・松江北道路整備計画について
- ・**大型産直市場設置計画について**
- ・地域協議会について

## 質問 大型産直市場設置計画の現状は

大型産直市場設置について、6月補正予算に調査費百万円が計上された。農林水産物及び加工品の消費拡大と新たな観光資源創出という共通のテーマの実現を目指すとなっている。この事業は市で予算措置をすれば済むものではないと思う。民間の力が必要である事業推進に向けた現時点での状況を伺う。

## 回答 今年度基礎調査、来年度基本計画策定

大型産直市場計画は、農業、漁業の振興、観光資源の創出等の目的をもって設置、特に県庁所在市であり県全体の特産品販売も念頭に置いている。事業形態、運営主体は誰かなど課題である。まず関係者、生産者、加工業者、観光事業者の方々が連携協働して取り組むことを意思統一していくことが必要。市の内部で調査分析を行っている。今年度は将来展望の基礎調査、来年度以降基本計画を定めていく。



たてわき みちや  
**立脇 通也** (松政クラブ)

- ・松江市を取り巻く社会情勢について
- ・**社会情勢に対応する松江市のまちづくりについて**
- ・まちづくりへの職員の姿勢について

## 質問 都市計画マスタープランの方向性は

平成20年3月に策定された都市計画マスタープランは、合併後に規制強度の異なる土地利用制度の混在や区域区分制度などもあり、中間年に見直すとしているが、目指すべきランドデザインとか線引きなど示されていない。社会情勢に早い対応が求められるところだが、現状と時期も含めた方向性を伺う。

## 回答 見直しの上今年度中に判断をしたい

平成の開府元年まちづくり構想は、市街地の中心部を念頭に置いたもので、ランドデザインは市域全体の将来像と捉えている。都市計画マスタープランの見直しを検討の後、線引きについては、基準の弾力的な運用の可能性を再度検討してきたため時間を要したが、松江市の実情に応じた見直しが必要と考えている。特例市となり独自に開発審査もできるので、合わせて今年度中には判断をしたい。



かわしま みつまさ  
**川島 光雅** (真政クラブ)

- ・教育委員会と教育長の権限委任の範囲
- ・原発新規制基準
- ・道州制について
- ・**病院運営と時間外診療所の設立**
- ・宍道湖シジミ漁について
- ・都市計画マスタープランの見直し
- ・松江市公共施設白書について

## 質問 市立病院の赤字経営改善について

時間外選定療養費を3,150円からこの9月から5,250円に値上げしたが変更せざるを得ない運営障害とは何か。また収益的予算が▲1億7,000万円と見込まれたが、決算では▲5億7,000万円と、4億円もマイナスが増えた。累積赤字も約109億円になり思い切った経営改善が必要であるが、改善の目標はどうか。

## 回答 急性期の入院治療に重点を置く

年間2万人以上の救急患者を受け入れ、全国平均の3倍以上である。救急診療の負担が多く日常の診療や手術に影響がある。値上げし、診療の質の維持に繋げたい。470床ある病床稼働率85%、1日の入院患者400人を確保したいが、実際は80%弱で入院収益が5億円以上不足した。今後急性期の入院治療に重点をおき、病院運営の意識を高める。



かつら よしお  
**桂 善夫** (公明クラブ)

- ・原発問題
- ・災害対策
- ・観光振興
- ・**教育問題**

## 質問 教育問題「メディア教育の推進」

子供がスマートフォン(多機能携帯電話)、パソコンなどに関係して犯罪に巻き込まれ、被害に遭う事件が頻発している。また、メールやライン、ゲームなど多機能携帯電話に没頭し、親が取り上げるなどの措置をしたら、暴力を振るい、家庭崩壊につながるケースがある。このような携帯依存症の子供達が本市でもかなりの人数になると思われる。子供の将来を考え早急な対策が必要と考ええる。

## 回答 対策協議会を立ち上げ取り組みを推進

メディア対策については、社会全体で取り組む課題と考える。学校関係者ばかりでなく医療関係者、警察、関連企業とも連携をしてメディア対策協議会を立ち上げると聞いている。内部でも教育委員会だけでなく健康福祉部あるいは市立病院などが連携して取り組み、体制の強化を図っていく。



つ もり りょうじ  
**津森 良治**

会派代表質問  
(市民クラブ)

- ・集中豪雨対策について
- ・消費税の今後について
- ・社会保障制度改革の法整備や実施の時期を定めたプログラム法案について
- ・原発の新規制基準について
- ・ネット依存について
- ・労働条件審査の導入について

**質問** 公平な第三者機関を活用した実態調査に  
取り組まれる考えはあるか

公共サービスにおける指定管理、民間委託が進んでいる。市から業務を受注する業者、指定管理者に対する労働環境に関する第三者機関による実態調査を導入し、問題のある業者に対しては是正を求める等の労働条件審査を行う考えはあるか伺う。

**回答** その効果を検証の上、検討していきたい

この制度は出雲市で試行されている。当然税金をそこに投入している事業あるいは指定管理者制度であるので、ご指摘の第三者機関等を活用した実態調査については、出雲市等の状況あるいはその効果を検証の上、検討していきたい。



たくの けんじ  
**宅野 賢治**

(友愛クラブ)

- ・政府の社会保障制度改革
- ・今後の高齢者福祉、介護保険事業のあり方
- ・今後の地方都市松江のまちづくり
- ・災害時要援護者対策（名簿）

**質問** 介護ボランティア・ポイント事業制度の  
創設による取り組み推進を

元気高齢者がボランティアを行い、活動に応じてその見返りに換金可能なポイントを付与するといったメリットを受けられる介護ボランティア・ポイント制度事業を創設すべきではないか。

**回答** 他自治体の実施状況を調査して検討したい

平成24年10月時点で86の自治体で、島根県内では邑南町が現在実施されている。ポイントがたまるということで、高齢者の介護予防、生きがいづくり、或いは活躍の場の創出といったものが挙げられる。私も高齢者の活躍の場を広げていくことを公約に掲げており、これは一つの大きなアイデアと思っており、他自治体の実施状況を調査し検討したい。



よしぎ けいこ  
**吉儀 敬子**

会派代表質問  
(共産党議員団)

- ・「はだしのゲン」閲覧制限問題と平和行政
- ・介護・医療・年金・保育の改悪「プログラム法案」骨子
- ・消防署所再編問題
- ・工場の騒音問題

**質問** 教育委員会事務局の責任を問う

「はだしのゲン」閲覧制限撤回の声は、全国から寄せられた。教育委員会事務局の対応は、図書館の自由宣言に照らして権力の介入であり、責任の所在を明らかにすべき。

**回答** 教育委員会や校長会と十分な意思疎通を  
図る

8月16日から9月6日までに全国から3,629件の問い合わせがあり、うち60%が反対の意見。21,156名の署名を添えた陳情も受けた。

議会に対しては、陳情に関することであり報告することが適当であった。今回の問題は、校長会への要請の方法や、広く意見を求めなかった点、手続きについて認識の甘さがあった。今後、教育委員会や校長会との十分な意思疎通をはかり、一層の連携強化を目指したい。



よし かね たかし  
**吉金 隆**

(松政クラブ)

- ・災害時の避難について
- ・松江市の観光について
- ・インフラのメンテナンスについて
- ・スマートフォンなど携帯情報端末について

**質問** 松江市の観光資源の効果的活用を

近年の観光客の車利用に対応ができていないか、ホームページはムービーの取り入れ、チラシはQRコードの添付、駐車場案内の充実やナイトツアーの改変が求められるが、如何か。観光入込み客数目標を1,000万人としつつも宿泊客数目標250万人の受入れ能力と今後の松江城国宝化の道のりを問う。

**回答** QRコード・ムービーの活用を推進

SA・PAや道の駅など車利用者への案内を充実させる。駐車場の案内の拡大と共にホームページも装いを新たに。QRコードも活用して観光客の利便性を向上させる。ナイトツアーも宿泊施設の意見を反映させ時間の短縮など考えたい。近年の旅行形態に合わせた宿泊客数の調査を行う。国宝化については、今後発表される西和夫先生の学術論文や報告書などによる新しい知見の確立に努めたい。

\*会議録は松江市議会ホームページ (<http://www1.city.matsue.shimane.jp/gikai/eturan/gikai-12.html>) でご覧いただくことができます。



やなぎ はら おさむ  
**柳原 治** (松政クラブ)

- ・環太平洋戦略的経済連携協定 (TPP) について
- ・松江北道路について
- ・産直市場の開設計画について

### 環太平洋戦略的経済連携協定 (TPP)

#### 質問 について

関税を即時撤廃し、その影響を緩和する対策を実施しなかった場合、本市の農業算出額はどのようになるのか。この影響で農業にもたらす多面的機能が失われ、また農業従事者の高齢化に追い打ちをかける農業の衰退は、集落の消滅につながりかねないと思うが、見解を伺う。

#### 回答 国益を損なわないよう国に要請した

本市の農業算出額合計57億7千万円が39億1千万円に、約18億円減少する。関税が撤廃され実行性のある対策を講じなければ農業の打撃だけでなく集落なり生活基盤が失われ、日本全体が非常に脆弱化につながっていくと思う。市長会では国益を損なうことになれば、TPP不参加を含め国民の意向をよく汲んで慎重な対応をするよう国に要請した。



きたに まい  
**貴谷 麻以** (真政クラブ)

- ・教育委員会のありかた  
子どもへの姿勢、おとなの姿勢について
- ・原子力発電所立地市の安全とは
- ・観光の産業化と都市の魅力
- ・松江市の医療政策

### 質問 医療政策課の新設目的と今後の展開は

救急医療は、当面の本市の医療政策課題と思われるが、医療政策課を新設した目的と今後の政策展開について問う。さらに市立病院と日赤の連携、また今後の医療政策の課題はいかがか。

#### 回答 現状の再評価と課題の洗い出しから

高齢化社会となり、医療、介護、福祉の総合的地域ケアサービスの構築が必要である。現状の再評価や課題の洗い出しを一から行う。関係諸機関の話し合いの中で新たな視点も生まれてきている。休日急患診療所は、医師会の全面的な協力のもとで方向性を模索中である。また日赤と市立病院は機能分担を明確化し、密な連携で取り組んでいる。関係諸機関の一層の連携が課題である。



はせがわしゅうじ  
**長谷川修二** (公明クラブ)

- ・小中学校の環境改善について
- ・食物アレルギーについて
- ・通学路の防犯対策について

### 小中学校の普通教室へのエアコンの

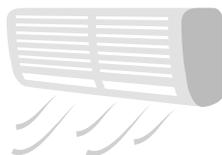
#### 質問 設置について

市内の小・中学校の普通教室へエアコンの設置をお願いしたい。

### 普通教室への整備は、多目的室等の特別教室

#### 回答 の整備に目途がついた時点で検討する

市立の小中学校の場合、既に学校図書館への整備は完了し、音楽室へは中学校は今年度、小学校は平成26年度に全て整備完了予定である。その後は夏季休業中の使用頻度が高い特別教室から整備し、現場の声も聞き、状況を見ながら、多目的室等の特別教室の整備に目途がついた時点で検討する。



かたよせ なおゆき  
**片寄 直行** (共産党議員団)

- ・原発問題
- ・図書館の閲覧制限と人権施策
- ・松江北道路問題

### 質問 図書館の「閲覧制限」の見直しを

松江市立図書館において閲覧制限をしている図書の実態はいかがか。「図書館の自由に関する宣言」の立場で今日的に検討し、見直すべきではないか。

#### 回答 基本原則を明確にした上で見直す

人権・プライバシーを侵害するおそれがある資料は57タイトル。この内、小泉八雲の著作が29タイトルある。同和地区<sup>(※注)</sup>の具体的地名、場所の特定がわかる資料で、昭和61年の島根県教育長の通知により閲覧制限している。

かなりの時間がたっているので、今後、市立図書館としての基本原則を明確にしたうえで、改めて見直しをしていきたい。検討事項が生じた場合には外部委員で構成する図書館協議会に諮ってみたい。

(※注)…過去、法律で規定されていた地区。現在は、法的に失効し、特別対策は終了している。



あしはら やすえ  
**芦原 康江** (無党派)

- ・「新規制基準」について
- ・「はだしのゲン」閉架問題について
- ・UIターン減少の原因について

**質問 校長会等の議事録を保存すべきでは**

「はだしのゲン」閉架問題については、教育委員会と校長の間に閉架要請が「お願い」であったのか「指示」であったのかについて認識の違いが生じているが、記録が残っていない為に第三者による検証ができない。開催される校長会等における発言は、その要旨を議事録として保存し、問題が発生した際には第三者が検証できるようにすべきではないか。

**回答 重要事項について議事録保存を検討**

これまでの校長会では、教育委員会各課が作成した資料を基に事業の説明や指導助言を行ってきたが、発言内容については議事録として残していなかった。今後は、重要な事項については発言の要旨を極力議事録として残すように検討してまいりたい。



いしくら のりふみ  
**石倉 徳章** (真政クラブ)

- ・行政改革について
- ・財政問題について
- ・公共料金アップ等市民負担の増加対応について

**質問 老朽化対策等積極的な財政運営を望む**

財政方針では市債残高は急激に減少しており、今後もその方向である。元々当地方は地域的な事情の高齢化や過疎化、人口の少なさ等から起債残高は多い。急激な変化は住民の不満や施設の老朽化、災害対策に支障をきたす。山陰の中心都市としての整備、地域活性化、安全安心のまちづくりの為等市民要望に応え積極的な事業展開を図るべきではないか。

**回答 市債残高を少なくすることが最も重要**

本市は類似団体でも市債残高が極めて多い。繰上償還や公共事業抑制等で市債を少なめてきた。一般に標準財政規模の2倍以内にするのが適正な財政運営と言われる。今後は公共施設整備方針の下、取捨選択や優先順位の中で普通建設事業を行い市債を減少させていく考えである。緊急を要する老朽施設は適正化を待つまでもなく必要な予算措置を講ずる。



ののうち まこと  
**野々内 誠** (松政クラブ)

- ・ものづくりアクションプランについて
- ・上水道の未供用の実態とその対策について
- ・江島工業団地に工業用水を
- ・市道維持予算の増額について

**質問 ものづくりアクションプランの初年度の展開について問う**

今年度予算にもものづくりアクションプラン展開の各種支援新事業が生まれ、利用する企業から喜ばれ成功事例も出てきている。本市として、この取り組みの状況をどう評価し、考えているか。

**回答 ものづくり産業の振興に一層努めたい**

ものづくりアクションプランは関係企業の皆さんと一緒に昨年10月に策定したが、そのことがニーズに合って、設備導入補助では大幅な増額補正をお願いしている。併せて支援センターを作ったがこのプランを活性化する役割を果たしている。また、立ち上げた振興会議では、進捗管理や意見をもとにこのプランを変えていきたい。このプラン展開の一つのきっかけに、本市のものづくり産業の振興になお一層努めていきたいと思っている。



いわもと まさゆき  
**岩本 雅之** (無党派)

- ・新しい機能を持つ「在宅介護支援センター」設置の検討について
- ・「認知症見守りネットワーク」について
- ・島根原発での重大事故を想定した広域避難計画について
- ・オープンデータの活用について

**質問 松江市が考える「オープンデータ」活用に向けた現在の取り組みについて**

松江市民にわかりやすく、利用しやすい「オープンデータ」活用に向けた取り組みについて問う。

**回答 島根大学との共同研究をはじめ、様々な分野での協働・活用を推進していく**

オープンデータとは、誰もが自由に使え、活用できるように広く公開されている情報のことで、本市では、今年度より、島根大学との共同研究・モデル事業を実施している。これは新しい考え方で、現在、模索の段階ではあるが、情報を一元化し、わかりやすく、利用しやすい公共データを提供することによって、福祉や公民館事業など「地域の利便性の向上」や、観光情報・ものづくりなど「新しいビジネスの創設」又は「行政の透明化」が図られ、様々な分野での協働が推進されるものと期待している。

\*会議録は松江市議会ホームページ (<http://www1.city.matsue.shimane.jp/gikai/eturan/gikai-12.html>) でご覧いただくことができます。



いしくら しげみ  
**石倉 茂美** (真政クラブ)

- ・千本ダム、大谷ダムの環境整備について
- ・堀川遊覧船について
- ・一般国道431号早期改良、松江美保関間の船の運航について

**質問** 美保関と宍道湖、中海、大山圏域の発展の為に国道431号の整備が重要

島根半島、美保関地区の繁栄の方策を考える必要がある。国道431号は美保関地域にとって通勤等生活道路、消防、救急、災害時の緊急車両用、避難用道路として大切な役割をもつ道路である。宍道湖中海大山圏域の一体的発展を図る上で不可欠な道路であり、圏域の経済活動の活性化に大きく寄与している。早期の改良が必要である。又その間、市内の中心と美保関を結ぶ船の運航はできないか。

**回答** 最重要要望項目として取り上げている

美保関地区の一番の課題は道路である。今後県や改良促進連絡会との連携を図り最重要項目として早期整備にむけ強く要望していく。船については中海遊覧船の試験運航がなされたが、非常に時間がかかる点と採算面等から困難である。



たちばな よしあき  
**橋 祥明** (共産党議員団)

- ・消費税増税問題
- ・美保基地へのC-2配備問題
- ・ごみ収集問題
- ・投票率の向上対策

**質問** ゴミ、多様な組み合わせで収集を

市内全域でのゴミ収集の状況はどうか。住民からの声や要望はよせられてはいないか、高齢者の増える中で、個別収集の拡大を求める。調査やアンケートを実施した上で、住民要望に応えた多様な組み合わせの収集が必要と考える、見解を問う。

**回答** 高齢者、障がい者へは個別収集の対応も

ゴミの排出はステーション方式を基本としている。地理的条件など、やむをえない場合は個別収集しており、86,000世帯のうち7%程度となる。年10件程度、個別収集の依頼がある。高齢者・障がい者など、ゴミ持ち出しが困難な場合は、自治会・民生委員と協力し状況を把握しながら個別収集の対応を行うが、基本はかわらない。



**議員提出議案等**

件名	結果
諮問第3号 人権擁護委員候補者の推薦に関する意見の通知について	可決 (全員)
議員提出議案第10号 松江市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について	原案可決 (全員)
議員提出議案第11号 森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保を求める意見書について	原案可決 (全員)
議員提出議案第12号 地方税財源の充実確保を求める意見書について	原案可決 (賛成多数)
議員提出議案第13号 「原発事故子ども・被災者支援法」の基本方針案の見直しを求める意見書について	否決 (賛成少数)

**陳情の審議結果等**

件名	審議結果等
陳情第1号 日本軍「慰安婦」問題への誠実な対応を求める意見書の提出を求めることについて	不採択
陳情第2号 下水道受益者負担金の廃止措置等を求めることについて	不採択
陳情第3号 認知症対応型共同生活介護事業所における低所得者への負担軽減事業の実施に関することについて	閉会中の継続審査
陳情第4号 松江歴史館の大幅な赤字削減に向けた取り組みについて	不採択

\*会議録は松江市議会ホームページ (<http://www1.city.matsue.shimane.jp/gikai/eturan/gikai-12.html>) でご覧いただくことができます。

## 尾道松江線開通を地域振興の起爆剤に

— 島根県東部四市議会議員交流会開催 —

去る8月7日(水)に島根県東部四市の議会議員交流会を雲南市にて行いました。まず、道の駅「たたらば壱番地」を見学。尾道松江線の開通に伴い、雲南市の南の玄関口となる場所に設置されています。休憩所としてはもちろん、道路情報や観光情報など各種サービスの拠点施設として利用されていますし、地元産の農産物直売所も設けられ、地産地消拡大、地元農家の所得向上など、様々な効果が今後期待されるということです。

続いての見学先、尾原ダムに設置された「さくらおろち湖ダム施設」は、ボート競技施設、農村体験施設、道の駅、自転車競技施設など、周辺の地域資源を活かしたつくりとなっています。

研修会では、ひろでん中国新聞旅行の取締役センター長の有田隆司氏を講師に迎え、「尾道松江線開通による陰陽交流と発展」と題し講演いただきました。地域づくり観光には人材が必要で、特に若年層のリーダー育成が必要とのこと。尾道松江線開通をにらみ、今のうちから手を打っていく必要があると感じました。



買い物客でにぎわう「たたらば壱番地」

### 自転車の安全な利用のための 条例づくりに取り組んでいます



## 松江市議会内に政策条例研究会を設置

松江市議会では、議会として政策立案や政策提言能力の向上を図るため、調査研究や条例策定に取り組む「松江市議会政策条例研究会」を設置しています。

各会派から、11人の議員を委員とし、研究テーマ「(仮称)自転車の安全な利用の促進に関する条例」の制定に向け、研究を深めています。

このうち、「政策条例研究会第1部会」では、8月19日に松江警察署の担当警察官からの説明を受けた後、松江城山を1周するコースを自転車で走りました。走ってみると、歩道には自転車が乗り入れてよいものと乗り入れてはいけないものがあったり、歩行者とのすれ違いの危険などを感じながら、チェックポイントを視察し、自転車走行の実際を学びました。

また、「政策条例研究会第2部会」では、他の自治体の類似条例の調査や比較などを行いました。今後研究を重ね、まとめた段階で議員自らが考えた条例を上程する予定です。

## 平成25年12月定例会日程

月	日	曜日	会 議 名
12	4	水	本会議(会期の決定・委員長報告・質疑・討論・採決・提案説明)
	9	月	本会議(一般質問)
	10	火	本会議(一般質問)
	11	水	本会議(一般質問・議案質疑・委員会付託)
	12	木	総務委員会
	13	金	教育民生委員会
	16	月	経済委員会 建設環境委員会現地視察
	17	火	建設環境委員会
	20	金	本会議(委員長報告・質疑・討論・採決) 閉会

傍聴することができます。ぜひお出かけください。

### 編 集 後 記

四月改選により、新しくスタートした広報委員会も、早七ヶ月が経過しました。事故発生以来二年半、依然として福島原発事故処理問題も厳しく、夏場は猛暑と集中豪雨の異常気象に困惑、この広報作成の九月頃からは、穏やかな秋が進んできました。当地方は出雲大社の大遷宮の影響もあり各地とも観光客で賑わっています。悲喜こもごもの期間でしたが、市民の方々に議会の様子を的確にお知らせする為頑張ってきました。早くも師走となります。各委員会での視察や十二月議会準備と走りだしています。

市民のみならず、よき師走をお過ごし下さい。

議会広報等特別委員会副委員長

石倉徳章

〒690-8540 松江市末次町86  
議会広報等特別委員会(松江市議会事務局)  
電話 (0852)55-5433  
ファックス (0852)55-5533  
議会事務局メールアドレス giji@city.matsue.lg.jp

皆様のご意見をお寄せください

ホームページアドレス  
<http://www1.city.matsue.shimane.jp/gikai/top.html>



9 ページに記載の一般質問記事において、質問議員の氏名に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

誤 橋 祥明

正 橋 祥朗